

玉川学区まちづくりアンケート調査結果 報告書

遺跡と萩の育む玉川まちづくり推進会議 すこやか 健昂委員会

(事務局)玉川まちづくりセンター

2024(令和6)年3月

目次

第1章 アンケート調査の概要……………1

1. アンケート調査の目的……………	2
2. アンケート調査の方法と対象者……………	2
3. 配布と回収状況……………	2
4. 報告書を読むにあたって……………	2

第2章 アンケート調査結果……………3

回答者の属性……………	4
問1 居住年数……………	6
問2 住むきっかけ……………	7
問3 玉川学区での暮らしの満足度……………	8
問4 定住意向……………	9
問5 今後のまちづくりで力を注ぐべき取り組み……………	10
問6 まちづくりに対する活動の提案・アイデア……………	12
問7 近隣住民との関わり……………	14
問8 学区の活動や行事への参加程度……………	15
問9 行事・活動に参加してよかったと思うことは？……………	16
問10 行事・活動に参加しない(したくない)理由は？……………	17
問11 参加してみたいくなる行事・活動とは？……………	18
問12 何かしてほしい行事・活動とは？……………	20
問13 学区内各種団体などの認知度……………	22
問14 問13の各種団体に求めることなど……………	23
問15 地域活動への協力意欲……………	24
問16 地域情報紙について……………	25
問17 希望の情報入手方法……………	26
問18 玉川公式 LINE の認知度……………	27
問19 玉川公式 LINE キャラクター「はぎたま」の認知度……………	28
問20 学区内の施設・遺跡などについての認知度……………	29
問21 “「遺跡と萩の育むまち野路」の玉川へ”と題した案内看板の認知度……………	30
問22 「萩の玉川(野路の玉川)」について……………	31
問23 玉川まちづくりセンター建替え場所の希望……………	32
問24 新しいセンターのイメージや希望……………	33
問25 センターが移転した場合の跡地利用について……………	34

第1章 アンケート調査の概要

1. アンケート調査の目的

本アンケートは、学区民のみなさまのまちづくりに関する満足度や、事業に対する認知度などを把握することで、これまでの取組みを検証し、今後の事業推進の上での参考とさせていただくために実施したものです。

2. アンケート調査の方法と対象者

調査対象者	玉川学区にお住いの18歳以上の方
調査期間	2023(令和5)年7月1日～9月30日
調査方法	広報配布日にあわせ各世帯全戸配布・町内会ごとに回収

3. 配布と回収状況

配布数	有効回答数	有効回収率
4,245票	628票	14.8%

4. 報告書を読むにあたって

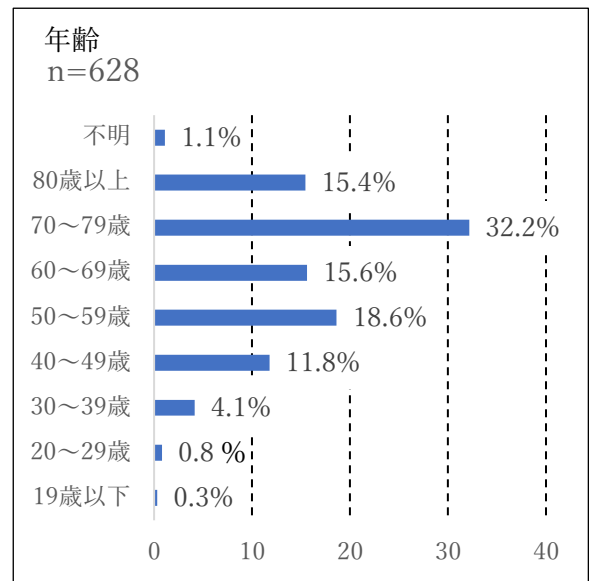
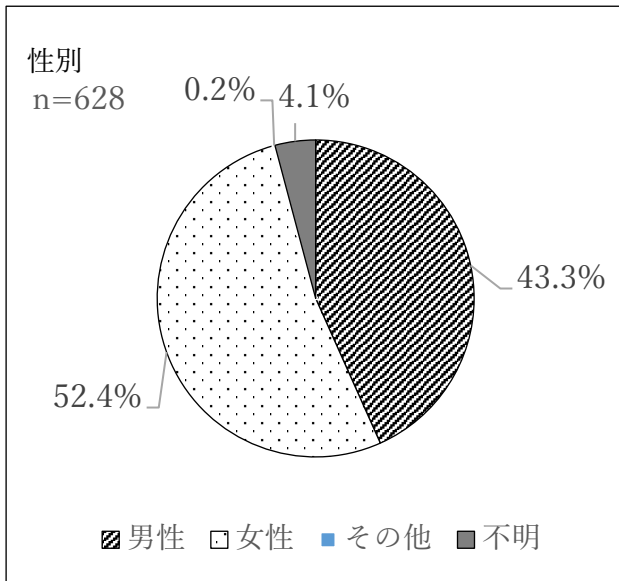
- ・ アンケート結果の比率は、その設問の回答者数を母数(nと表記)として、小数点第2位を四捨五入して算出しているため、合計が100%にならない場合があります。
- ・ 複数回答形式の場合は、すべての回答者が一つの回答しか選択しなかった場合を除き、回答比率の合計が100%を超えます。
- ・ 表中の「全体」は回答者数となっており、複数回答の場合、回答数の合計とは異なります。
- ・ 集計結果のグラフ・表における「不明」とは、該当設問への無回答の他、単数回答の設問における複数回答などの件数を示しています。

第 2 章 アンケート調査結果

回答者の属性

① ②性・年齢別

回答者の性別は、「男性」が43.3%、「女性」が52.4%と、女性の回答率が若干高くなっています。年齢は、「70～79歳」が32.2%で最も多く、ついで「50～59歳」が18.6%、「60～69歳」「80歳以上」が約15.4%、40歳代は1割程度、30歳代以下は低い結果となっています。

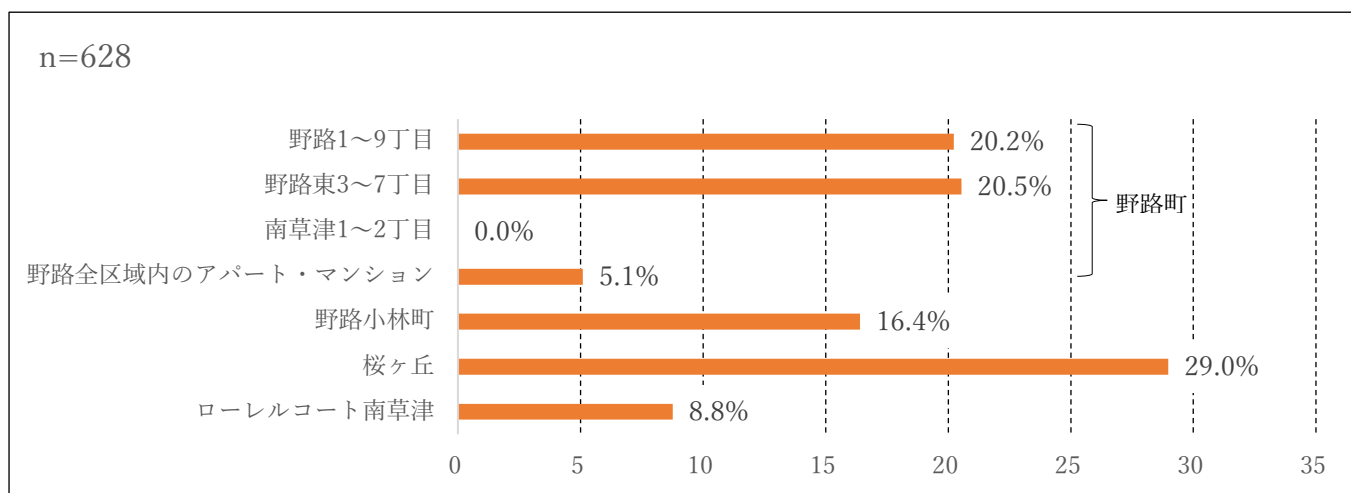


		全体	年齢								
			19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
合計		100.0	0.3	0.8	4.1	11.8	18.6	15.6	32.2	15.4	1.1
		628	2	5	26	74	117	98	202	97	7
性別	男性	43.3	50.0	40.0	34.6	28.4	29.1	39.8	55.0	55.7	14.3
		272	1	2	9	21	34	39	111	54	1
	女性	52.4	50.0	60.0	65.4	70.3	69.2	54.1	40.6	39.2	28.6
		329	1	3	17	52	81	53	82	38	2
	その他	0.2	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
		1	0	0	0	1	0	0	0	0	0
不明	4.1	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	6.1	4.5	5.2	57.1	
	26	0	0	0	0	2	6	9	5	4	

※上段は構成比、下段は回答者数。以下同じ。

③ 居住地区

居住地区については、「野路町」(野路 1～9 丁目、野路東 3～7 丁目、南草津 1～2 丁目、野路全区域内のアパート・マンション)が 45.8%で最も多く、「桜ヶ丘」29.0%、「野路小林」16.4%、「ローレルコート南草津」8.8%となっています。



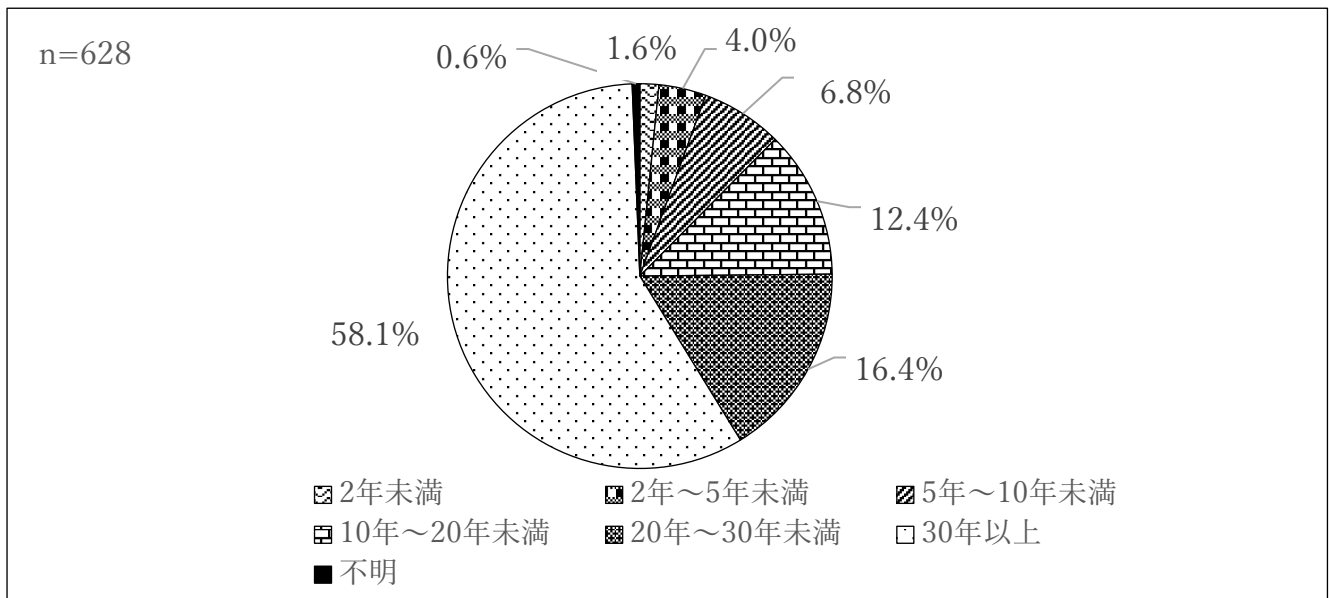
	全体	年齢									
		19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	
合計	100.0	0.3	0.8	4.1	11.8	18.6	15.6	32.2	15.4	1.1	
	628	2	5	26	74	117	98	202	97	7	
居住地域	野路1～9丁目	20.2	0.0	0.0	11.5	27.0	20.5	25.5	16.3	19.6	42.9
	127	0	0	3	20	24	25	33	19	3	
野路東3～7丁目	20.5	0.0	0.0	15.4	27.0	22.2	21.4	16.3	23.7	28.6	
	129	0	0	4	20	26	21	33	23	2	
南草津1～2丁目	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	
	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
野路全区域内のアパート・マンション	5.1	0.0	20.0	19.2	12.2	7.7	1.0	3.0	0.0	14.3	
	32	0	1	5	9	9	1	6	0	1	
野路小林町	16.4	100.0	20.0	11.5	10.8	17.9	15.3	17.8	17.5	0.0	
	103	2	1	3	8	21	15	36	17	0	
桜ヶ丘	29.0	0.0	0.0	23.1	17.6	14.5	29.6	41.1	34.0	14.3	
	182	0	0	6	13	17	29	83	33	1	
ローレルコート南草津	8.8	0.0	60.0	19.2	5.4	17.1	7.1	5.4	5.2	0.0	
	55	0	3	5	4	20	7	11	5	0	

玉川学区での暮らしについて

問 1 居住年数

居住年数は、「30年以上」が58.1%で最も多く、ついで「20年～30年未満」が16.4%、「10年～20年未満」が12.4%となっています。

年齢別にみると、年齢が若い人ほど居住年数が短く、「70～79歳」になると「30年以上」が8割を超えています。

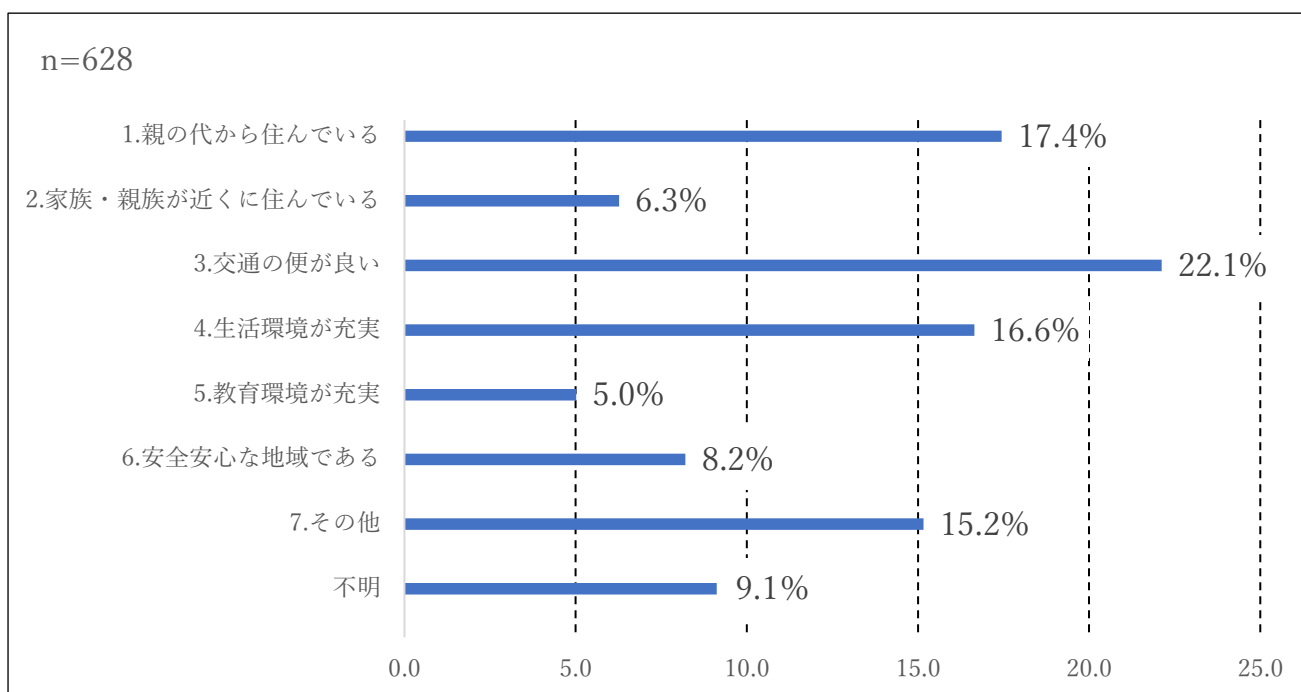


(回答は1つのみ)

	全体	年齢									
		19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	
合計	100.0	0.3	0.8	4.1	11.8	18.6	15.6	32.2	15.4	1.1	
	628	2	5	26	74	117	98	202	97	7	
居住年数	2年未満	1.6	0.0	20.0	19.2	1.4	0.9	0.0	1.0	0.0	0.0
		10	0	1	5	1	1	0	2	0	0
	2年～5年未満	4.0	0.0	0.0	42.3	9.5	2.6	1.0	1.5	0.0	0.0
		25	0	0	11	7	3	1	3	0	0
	5年～10年未満	6.8	0.0	20.0	23.1	21.6	8.5	1.0	3.5	1.0	14.3
		43	0	1	6	16	10	1	7	1	1
	10年～20年未満	12.4	100.0	0.0	7.7	37.8	23.1	6.1	4.5	4.1	0.0
		78	2	0	2	28	27	6	9	4	0
	20年～30年未満	16.4	0.0	60.0	3.8	17.6	34.2	22.4	7.4	8.2	14.3
		103	0	3	1	13	40	22	15	8	1
	30年以上	58.1	0.0	0.0	3.8	12.2	30.8	69.4	81.7	85.6	42.9
		365	0	0	1	9	36	68	165	83	3
	不明	0.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	1.0	28.6
		4	0	0	0	0	0	0	1	1	2

問 2 住むきっかけ

住むきっかけは、「交通の便が良い」22.1%が最も多く、ついで「親の代から住んでいる」17.4%、「生活環境が充実」16.6%、「その他」15.2%となっています。



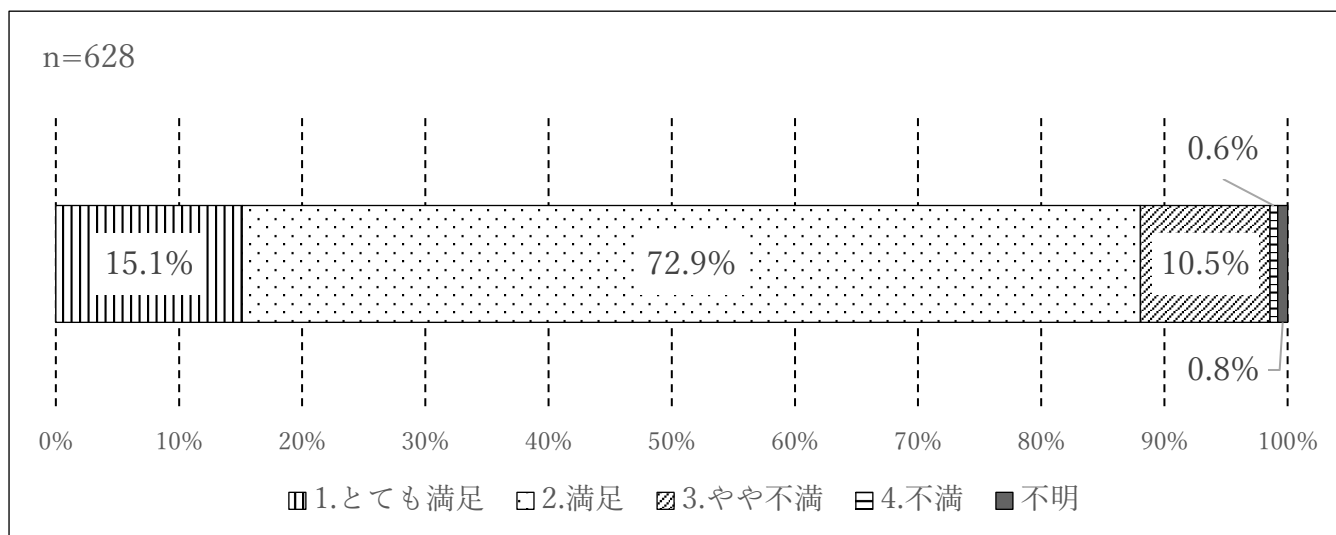
(複数回答可)

【その他意見】

- ・先祖代々
- ・交通の便が良い(通勤・通学)
- ・友人・知人の紹介
- ・結婚して
- ・仕事(転勤)のため
- ・住宅・土地価格が手頃
- ・環境が良い(自然豊か)
- ・まちづくりが気に入った
- ・パートナーの実家近く
- ・第1子が学区内の園に通っていて地域の方の温かさにファンになった

問3 玉川学区での暮らしの満足度

玉川学区での暮らしの満足度については、「とても満足」(15.1%)、「満足」(72.9%)を合わせると、9割弱が“満足”と評価しています。

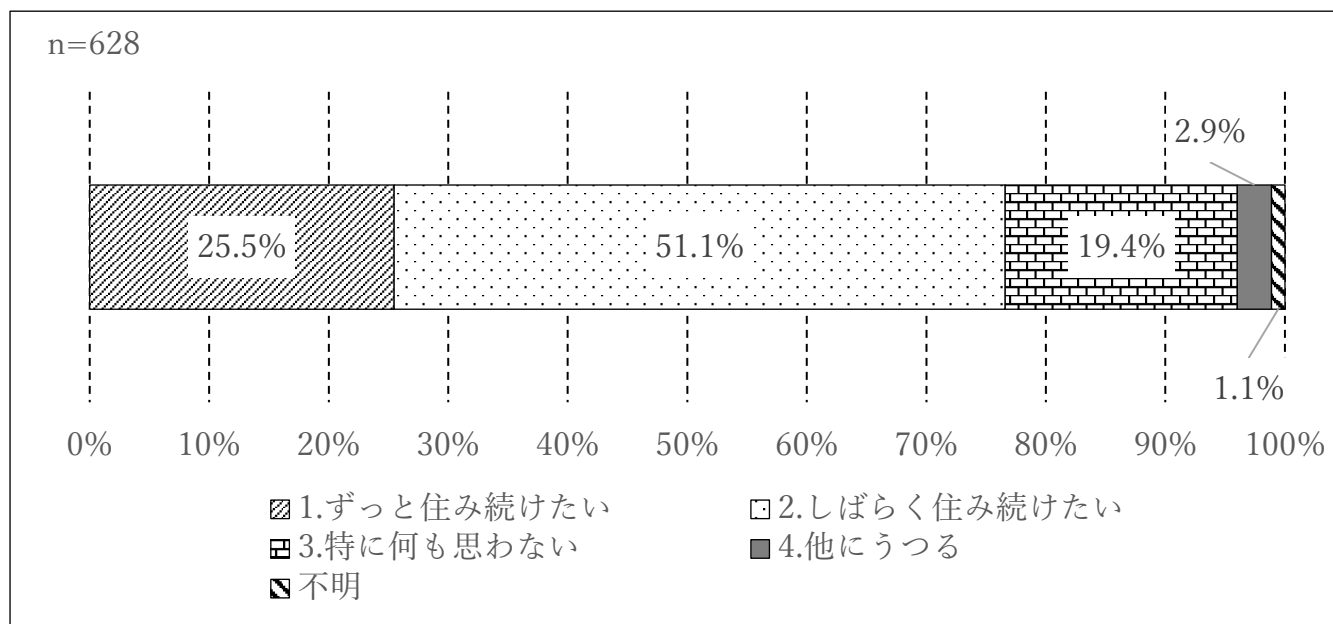


(回答は1つのみ)

	全体	年齢									
		19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	
合計	100.0	0.3	0.8	4.1	11.8	18.6	15.6	32.2	15.4	1.1	
	628	2	5	26	74	117	98	202	97	7	
満足度	1.とても満足	15.1	0.0	40.0	23.1	23.0	21.4	8.2	10.4	16.5	0.0
		95	0	2	6	17	25	8	21	16	0
	2.満足	72.9	50.0	60.0	73.1	66.2	74.4	81.6	77.7	59.8	57.1
		458	1	3	19	49	87	80	157	58	4
	3.やや不満	10.5	50.0	0.0	3.8	8.1	4.3	10.2	10.9	20.6	14.3
		66	1	0	1	6	5	10	22	20	1
	4.不満	0.6	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	1.0	1.0	0.0
		4	0	0	0	1	0	0	2	1	0
	不明	0.8	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	2.1	28.6
		5	0	0	0	1	0	0	0	2	2

問 4 定住意向

定住意向については、「ずっと住み続けたい」(25.5%)、「しばらく住み続けたい」(51.1%)と回答する人が約 7 割強を占めています。

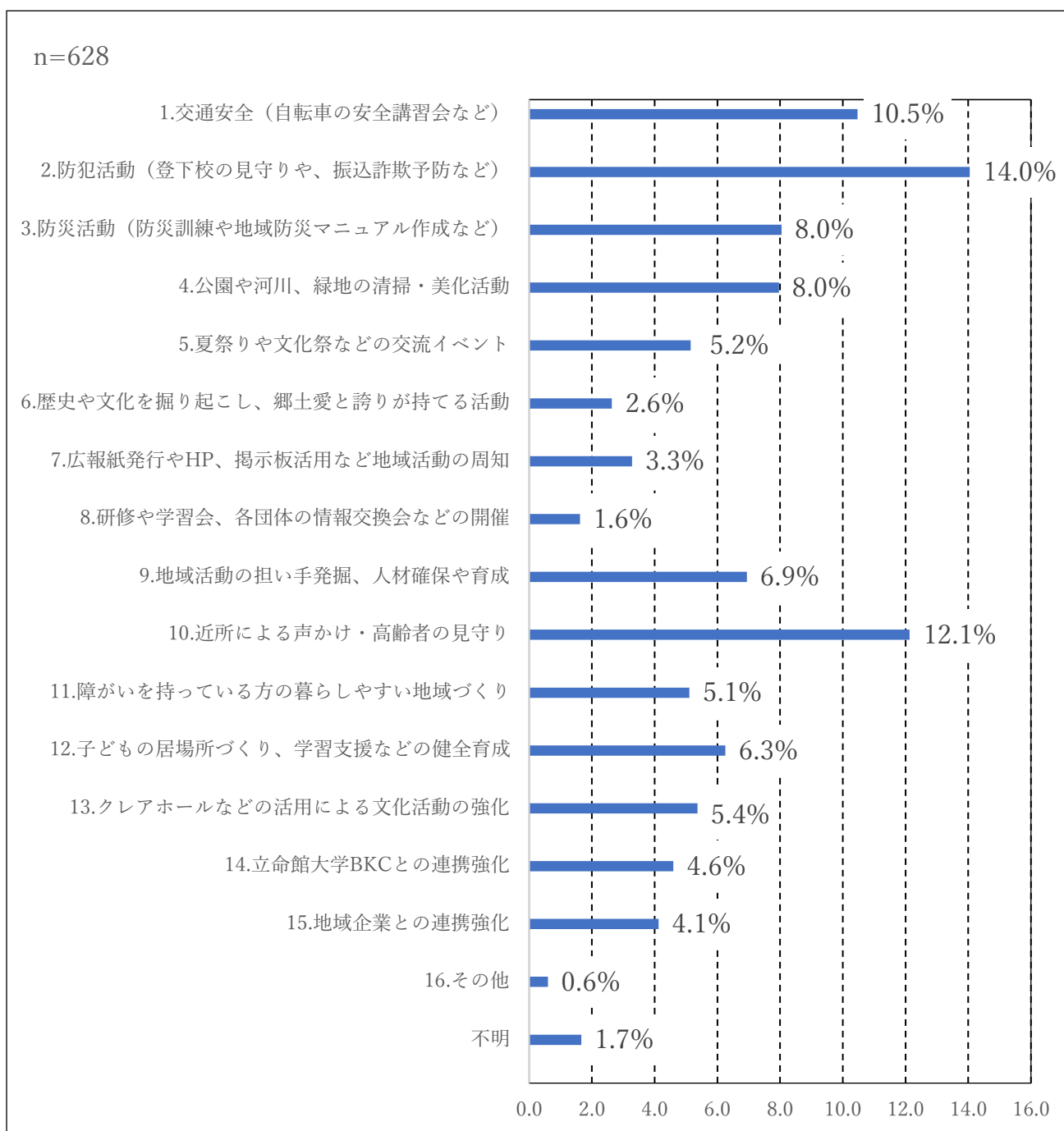


(回答は1つのみ)

		全体	年齢								
			19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
合計		100.0	0.3	0.8	4.1	11.8	18.6	15.6	32.2	15.4	1.1
		628	2	5	26	74	117	98	202	97	7
定住意向	1. ずっと住み続けたい	25.5	0.0	20.0	15.4	24.3	23.1	22.4	26.7	33.0	28.6
		160	0	1	4	18	27	22	54	32	2
	2. しばらく住み続けたい	51.1	100.0	60.0	61.5	48.6	51.3	59.2	53.0	38.1	28.6
		321	2	3	16	36	60	58	107	37	2
	3. 特に何も思わない	19.4	0.0	0.0	23.1	24.3	20.5	14.3	17.3	25.8	0.0
		122	0	0	6	18	24	14	35	25	0
4. 他にうつる	2.9	0.0	20.0	0.0	2.7	5.1	3.1	1.5	2.1	14.3	
	18	0	1	0	2	6	3	3	2	1	
不明	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.5	1.0	28.6	
	7	0	0	0	0	0	1	3	1	2	

問5 今後のまちづくりで力を注ぐべき分野

今後のまちづくりで力を注ぐべき分野としては、「防犯活動」14.0%、「近所による声かけ・高齢者の見守り」12.1%と回答している人が多いです。



(回答は5つまで)

【その他意見】

- ・道の清掃
- ・地元スーパーの買い物支援、高齢者の買い物への交通手段の充実
- ・神社、仏閣地域貢献
- ・高齢者の暮らすやすいまちづくり
- ・訪問看護、医師の充実
- ・高齢者が自宅で住める手助け(高齢者の生活の利便性)
- ・ボランティア団体支援と連携
- ・駅までの公共交通機関の充実
- ・道路の整備
- ・7…全ての情報の電子化、Web 公開
- 10…学生や他学区から引っ越ししてきた人に対するマナー教育
- ・マナーの悪い学生の迷惑行為をなくす

問 6 まちづくりに対する活動の提案・アイデア(自由意見)

まちづくりに対する活動の提案やアイデアについて、記入いただいた自由意見を次の6領域に分類しました。

本アンケートの回答者 628 人に対し、自由意見の記入は 9.8%にあたる 62 人でした。

- ◇ 活力ある(商業や観光の盛んな)まちづくり
- ◇ (子どもから高齢者まで)健やかなまちづくり
- ◇ 安全、安心なまちづくり
- ◇ 豊かな心と学びのあるまちづくり
- ◇ みんなの参加でまちをつくる
- ◇ その他

◇活力ある(商業や観光の盛んな)まちづくり

- ・玉川のものを使った日本一アピール
- ・玉川学区の温泉を掘って温泉施設をつくる
- ・休耕地で野路芋を作り、スイーツにしてネット販売する
- ・フェリエ南草津活性化のため、テナント誘致
- ・旧東海道を活かした街並み作り(含 物販)
- ・地域の萩を活用した自動車ナンバープレートの作成(萩の花デザイン)
- ・公園カフェ
- ・食の地域ブランド、B 級ブランドの全国会場に
- ・蓮池の花鑑賞ができるように蓮池の整備
- ・草津名物「うばがもち」「あおばな」などを、玉川の「萩」とコラボさせ全国に発信する
- ・ランニングや散歩コース整備
- ・町内会ごとの垣根をこえて、地域一丸となってやる活動

◇(子どもから高齢者まで)健やかなまちづくり

- ・高齢者 PC スマホ教室
- ・子ども向け学習支援
- ・高齢者と子供の交流
- ・高齢者一人暮らしの孤食をサポート
- ・高齢者のフレイル対策のため、地域での声かけ運動
- ・小中学生に対する道徳教育へのシニア層有識者活用
- ・明るく見通しの良い遊具の多い公園づくり
- ・地域支え合い運送事業

◇安全、安心なまちづくり

- ・マナー向上、「信号を守る」アピール
- ・交通事故防止のため、歩行中のスマホ禁止、自転車のルール違反しない教育をする
- ・駐車場不足解消のため、立体自走式駐車場を増やす
- ・夜でもウォーキングやランニングできるように照明や外灯をある区域に絞り整備する
- ・グループを作り町内巡回して防犯活動

◇豊かな心と学びのあるまちづくり

- ・手作り作品などの展示、販売
- ・サロン活動に出演できる人(グループ)を地域で紹介
- ・地元の歴史や文化を学ぶ勉強会、遺跡巡りの企画&PR
- ・吹奏楽イベントの実施
- ・先進地域との交流による相互文化交流

◇みんなの参加でまちをつくる

- ・耕作放棄の畑を地域で耕す
- ・専門学校、大学との産業連携
- ・SNS を活用したボランティア募集活動
- ・年代毎に茶話会実施
- ・蓮池グラウンドを利用したイベントを増やす
- ・各町の HP や SNS など情報発信
- ・(ボランティアなど)参加ポイントの発行
- ・意見箱の設置、このようなアンケートの2年に1度の実施

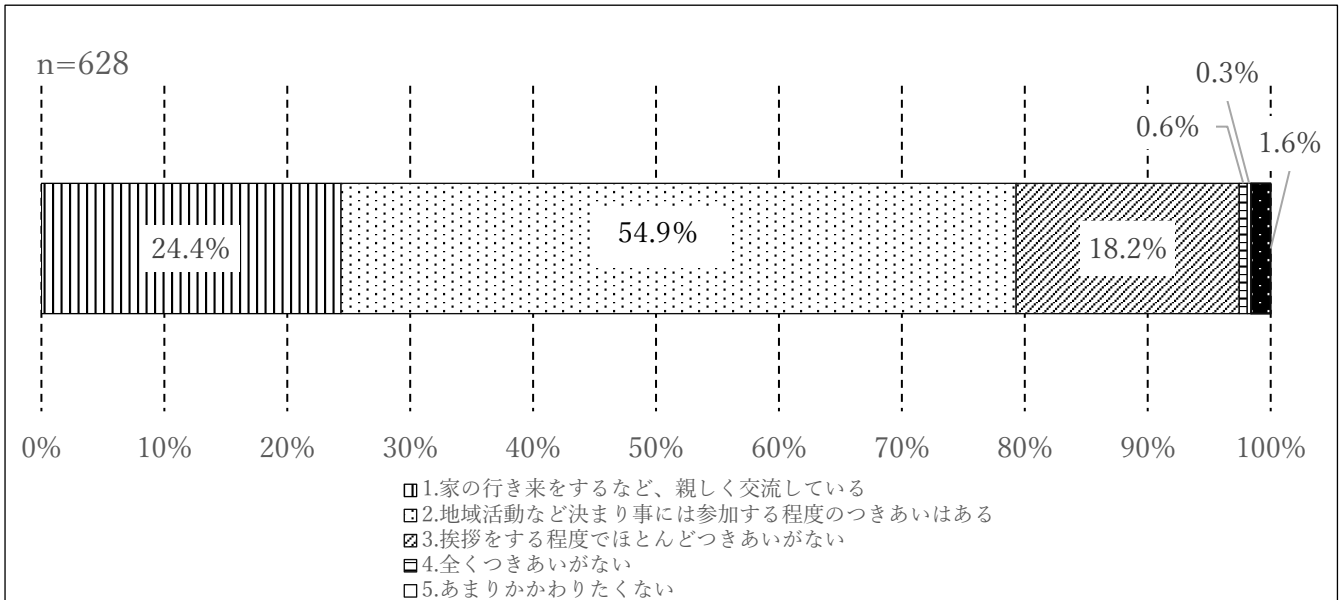
◇その他

- ・特にしなくてもよい
- ・地域猫活動(TNR のらねこ対策)・保護犬、保護猫預かりボランティア+譲渡
- ・班長や自治会役員の負担を少なくする活動

玉川学区でのおつきあいや地域活動について

問 7 近隣住民との関わり

近隣の人との関わりについては、「地域活動など決まり事には参加する程度のつきあいはある」と回答した人が約半数と最も多くなっています。



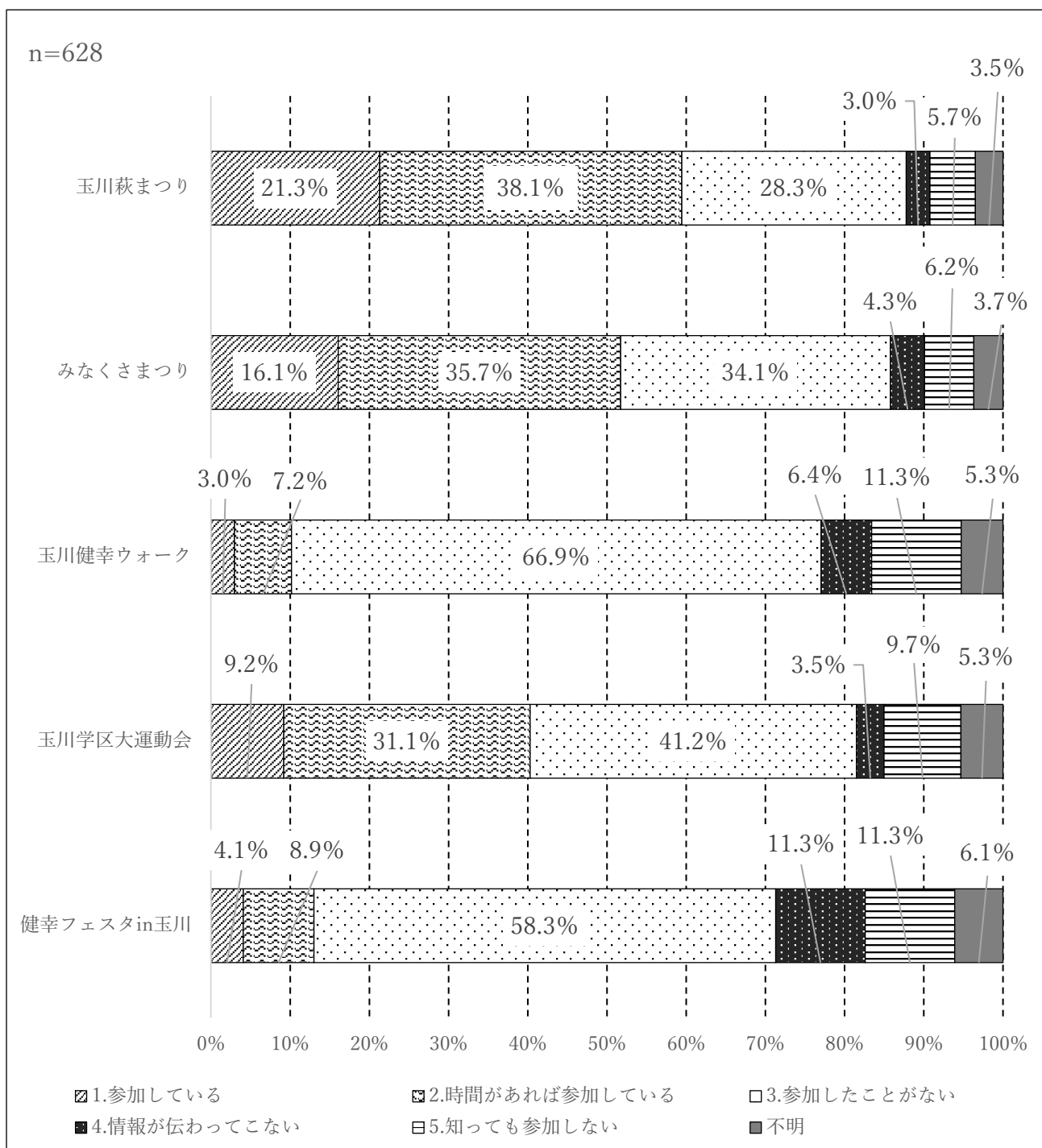
(回答は1つのみ)

	全体	年齢									
		19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	
合計	100.0	0.3	0.8	4.1	11.8	18.6	15.6	32.2	15.4	1.1	
	628	2	5	26	74	117	98	202	97	7	
付き合い	1.家の行き来をするなど、親しく交流している	24.4	0.0	20.0	11.5	21.6	12.8	20.4	29.2	39.2	14.3
		153	0	1	3	16	15	20	59	38	1
	2.地域活動など決まり事には参加する程度のつきあいはある	54.9	0.0	0.0	42.3	50.0	61.5	68.4	56.4	42.3	42.9
		345	0	0	11	37	72	67	114	41	3
	3.挨拶をする程度でほとんどつきあいが無い	18.2	100.0	60.0	38.5	25.7	23.9	10.2	13.4	14.4	14.3
		114	2	3	10	19	28	10	27	14	1
	4.全くつきあいが無い	0.6	0.0	0.0	3.8	1.4	0.9	0.0	0.5	0.0	0.0
		4	0	0	1	1	1	0	1	0	0
5.あまりかかわりたくない	0.3	0.0	0.0	0.0	1.4	0.0	0.0	0.0	1.0	0.0	
	2	0	0	0	1	0	0	0	1	0	
不明	1.6	0.0	20.0	3.8	0.0	0.9	1.0	0.5	3.1	28.6	
	10	0	1	1	0	1	1	1	3	2	

問 8 学区の活動や行事への参加程度

学区の活動や行事への参加については、お手伝いの動員が多数ある「玉川萩まつり」「みなくさま祭り」「玉川学区大運動会」では、4割～5割の人が参加したことがあると回答しています。

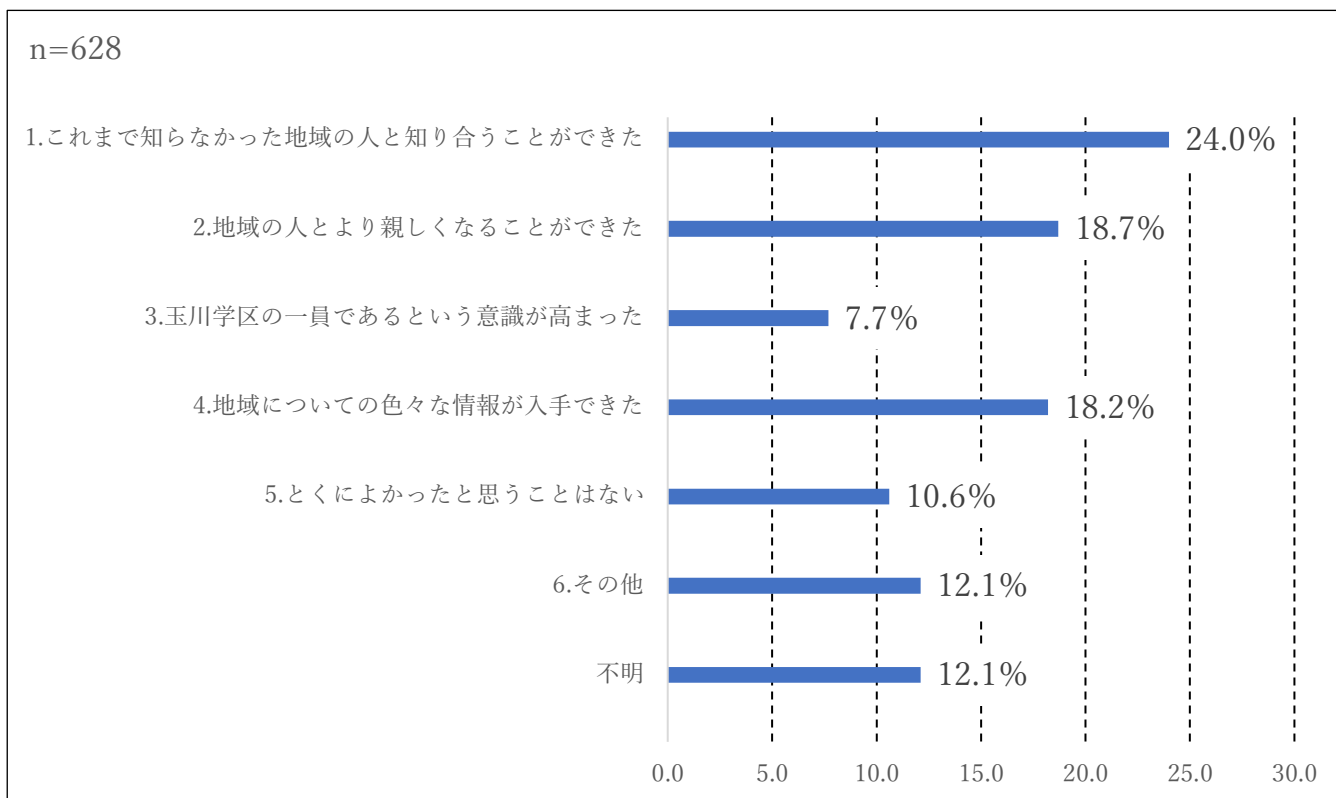
自主参加の「玉川健幸ウォーク」「健幸フェスタ in 玉川」については、参加・認知度とも低い数字となっています。



(回答はそれぞれ1つのみ)

問9 行事・活動に参加してよかったと思うことは？

参加してよかったと思うことについては、「これまで知らなかった地域の人と知り合うことができた」24.0%、「地域の人とより親しくなることができた」18.7%で、人とのつながりを感じることもできたと思った人の割合が高くなっています。



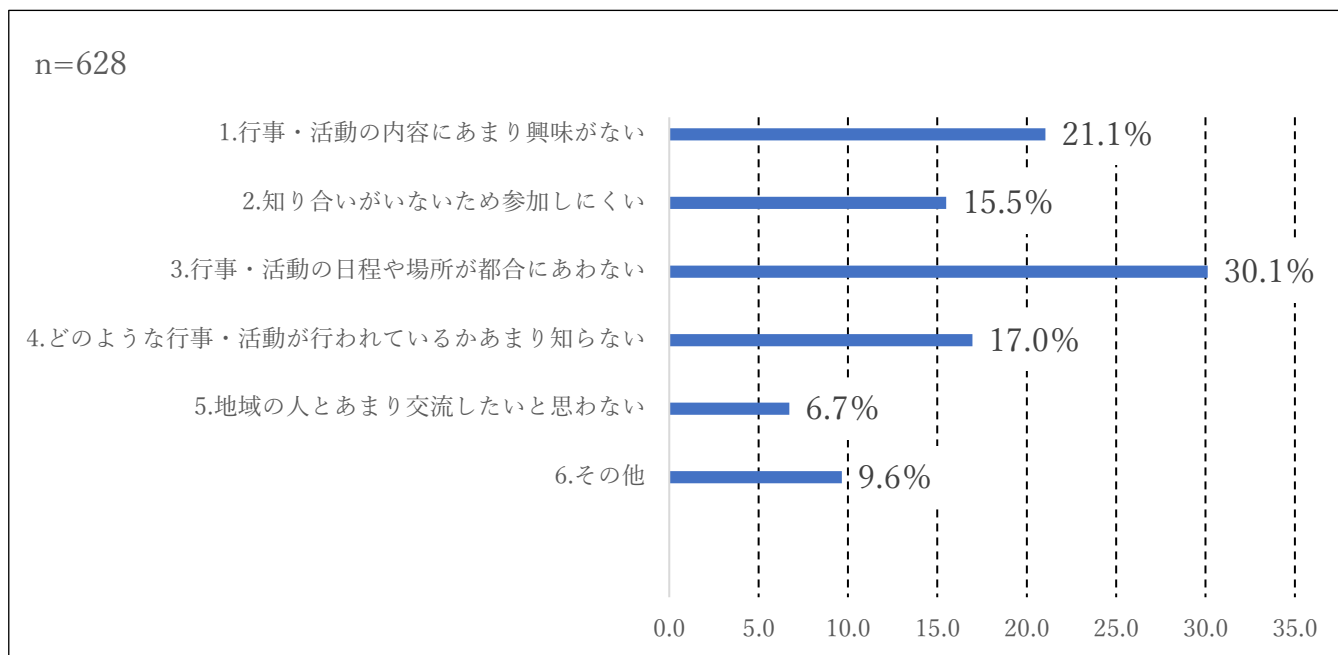
(複数回答可)

【その他意見】

- ・友達にばったり会えた
- ・知らない情報がたくさんあると思った
- ・地域住民としての義務を果たせたこと
- ・子どもが楽しめた
- ・骨密度など健康チェックしてもらった

問 10 行事・活動に参加しない(したくない)理由は？

行事・活動に参加しない理由については、「行事・活動の日程や場所が都合にあわない」と回答した人が 30.1%と高くなっています。



(回答は3つまで)

【その他意見】

- ・年齢的に無理(高齢)
- ・体調が悪い(体力的に無理)
- ・介護のため
- ・仕事のため、時間がとれない
- ・仕事が休みの日は疲れをとるのを優先したい
- ・趣味など学区以外の方との交流が多い
- ・地域にこだわりがない
- ・知り合いがいない
- ・車が(足)ない

問 11 参加してみたくなる行事・活動とは？

参加してみたくなる行事・活動について、記入いただいた自由意見を次の9の領域に分類しました。

本アンケートの回答者 628 人に対し、自由意見の記入は、8.9%にあたる 56 人でした。

◇ 子ども・教育に関すること	5件
◇ 高齢者に関すること	4件
◇ 健康・運動・スポーツに関すること	4件
◇ 歴史・文化に関すること	8件
◇ 教養(講演会)に関すること	2件
◇ 防災・防犯に関すること	14件
◇ 交流に関すること	3件
◇ 環境(清掃など)に関すること	20件
◇ その他	4件

◇子ども・教育に関すること

- ・親子で楽しめる体験事業
- ・未就園児が参加できる体験
- ・書き初め体験
- ・農作業体験

◇高齢者に関すること

- ・高齢化社会にどう向き合うかディスカッション
- ・高齢者の交流会、憩いの場所づくり

◇健康・運動・スポーツに関すること

- ・公園でのラジオ体操のような定期的な運動
- ・ウォーキンググループがあれば参加したい
- ・運動会以外の運動イベント
- ・スポーツ大会

◇歴史・文化に関すること

- ・新宮神社神輿渡御
- ・地域の歴史を正しく認識してもらう取組み
- ・遺跡勉強会
- ・萩を育成するプログラム

◇教養(講演会)(演奏会)に関すること

- ・文化学習会、大学講座への参加
- ・パソコン講習

◇防災防犯に関すること

- ・防犯活動
- ・避難訓練
- ・防災関連の講習会

◇交流に関すること

- ・外国人との交流会
- ・町内から他地域への研修
- ・バザー
- ・夏季ビール祭り等

◇環境(清掃など)に関すること

- ・町内一斉清掃
- ・清掃活動

◇その他

- ・市施設の見学会
- ・町内会の従来からの行事以外の行事

問 12 何かしてほしい行事・活動とは？

何かしてほしい行事・活動について、記入いただいた自由意見を次の9の領域に分類しました。
本アンケートの回答者 628 人に対し、自由意見の記入は、10.3%にあたる 65 人でした。

- ◇ 子ども・教育に関すること
- ◇ 高齢者に関すること
- ◇ 健康・運動・スポーツに関すること
- ◇ 歴史・文化に関すること
- ◇ 教養(講演会)に関すること
- ◇ 防災・防犯に関すること
- ◇ 交流に関すること
- ◇ 環境(清掃など)に関すること
- ◇ その他

◇子ども・教育に関すること

- ・親子つり大会
- ・親の同伴なしでこども(3歳~小学生)が参加できるイベント
- ・地域の幼稚園児が高齢者と交流する場
- ・子どもがチャレンジできるゲームやレクリエーション
- ・自治会館や公園などを利用して放課後自習室的なものとか、囲碁教室等

◇高齢者に関すること

- ・福祉車両ありの送迎ボランティア
- ・体操教室
- ・高齢者向けセミナー

◇健康・運動・スポーツに関すること

- ・ラジオ体操

◇歴史・文化に関すること

- ・地元の歴史を学ぶ学習会

◇教養(講演会)(演奏会)に関すること

- ・クレアホールでのコンサート、クラシック音楽会
- ・著名人の講演会
- ・パソコン、スマホ講習会
- ・玉川音楽祭
- ・不要図書のリ活用、ミニ図書館運用
- ・文化展の開催
- ・趣味の作品を発表する場を設ける
- ・料理教室

◇防災防犯に関すること

- ・各マンションフロアごとに見守り体制の構築
- ・地域を流れる河川の大雨から守る取組み
- ・防犯カメラの増設

◇交流に関すること

- ・バザー、フリーマーケット、キッチンカーを呼んでのイベント
- ・夏祭り、屋台などができるおまつりイベント
- ・町内各種団体総員による親睦会
- ・各種団体のコラボイベント
- ・新旧住民の垣根のないイベント
- ・BKC との連携、学生との交流

◇環境(清掃など)に関すること

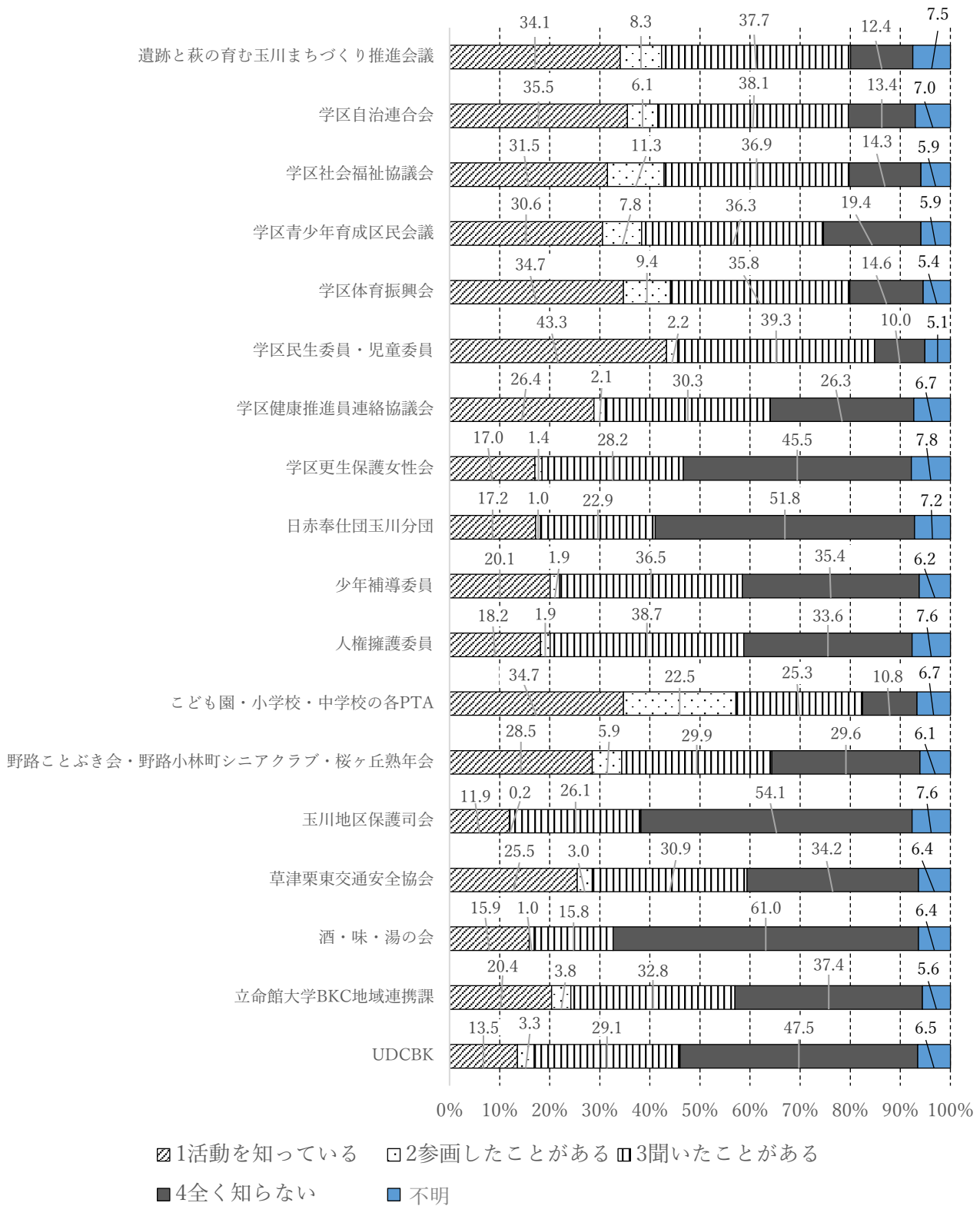
- ・付近住民による南草津駅近くの公園清掃
- ・狭小道路の整備
- ・歩きたばこの取り締まり
- ・町内一斉清掃

◇その他

- ・e スポーツ大会
- ・各マンションごとの町内会設立
- ・センターイベント(健幸フェスタ)の出前
- ・各種団体の内容がわかる発表会
- ・UDCBK での地域住民の参加できるプログラム
- ・何もしてほしくない
- ・学区住民に特別な特典があるイベント
- ・買い物ツアー

問 13 学区内各種団体などの認知度

n=628



(回答はそれぞれ1つのみ)

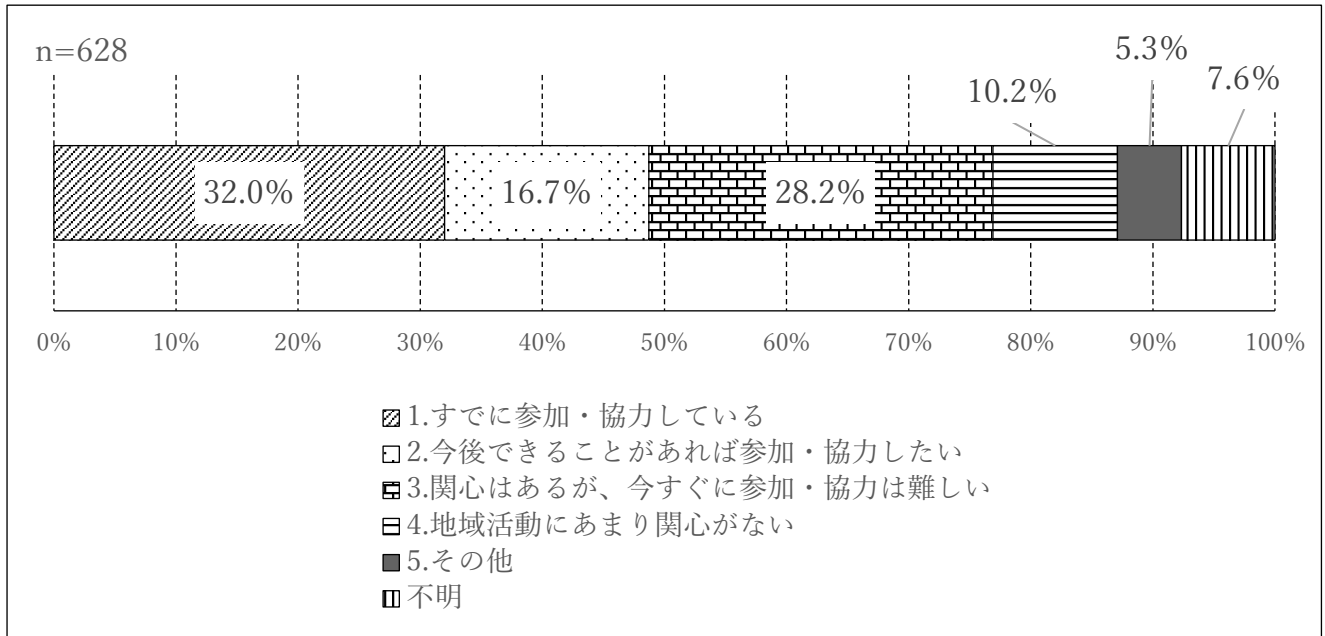
問 14 問 13 の各種団体に求めることなど

問13の各種団体への提言などについて、記入いただいた自由意見は以下の通りです。本アンケートの回答者 628 人に対し、自由意見の記入は、7.3%にあたる 46 人でした。

- ・「予算があるから実施する」はやめて、予算の有無にかかわらずやるべきことをしてほしい
- ・横の連携を重視してほしい。民生委員は住んでいる地域で担当する人を限定せず、住民が頼る人を選べる仕組みが必要
- ・UDCBK が開いている時間が少ない
- ・ボール遊び禁止の公園が多すぎる
- ・各町内会、各種団体に様々なことを要求しすぎて負担が多すぎる
- ・各種団体が何を目的に、何の活動をしているのか説明した資料等発信してほしい
- ・UDCBK が何をするとところなのか周知してほしい
- ・現状で良い
- ・会議の回数や、メール連絡など、若い世代にも対応した効率の良い運営方法をした方が参加しやすい
- ・単身なので身体の不自由に至った時のサポート団体が充実していることを希望する
- ・移動図書館のように、現行集合型＋出前(例えば、〇〇集会所、まちセン)も年2～3回開催することで、会員の拡大につながるのでは
- ・町内会費の使い道がわからないので町の人に有益に使われているか開示してほしい。
- ・強制参加、押し付け参加はやめてほしい

問 15 地域活動への協力意欲

地域活動への協力意欲は、「すでに参加・協力している」32.0%、「今後できることがあれば参加・協力したい」16.7%、「関心はあるが、今すぐの参加・協力は難しい」28.2%と、7割以上の方が協力意欲があると回答しています。

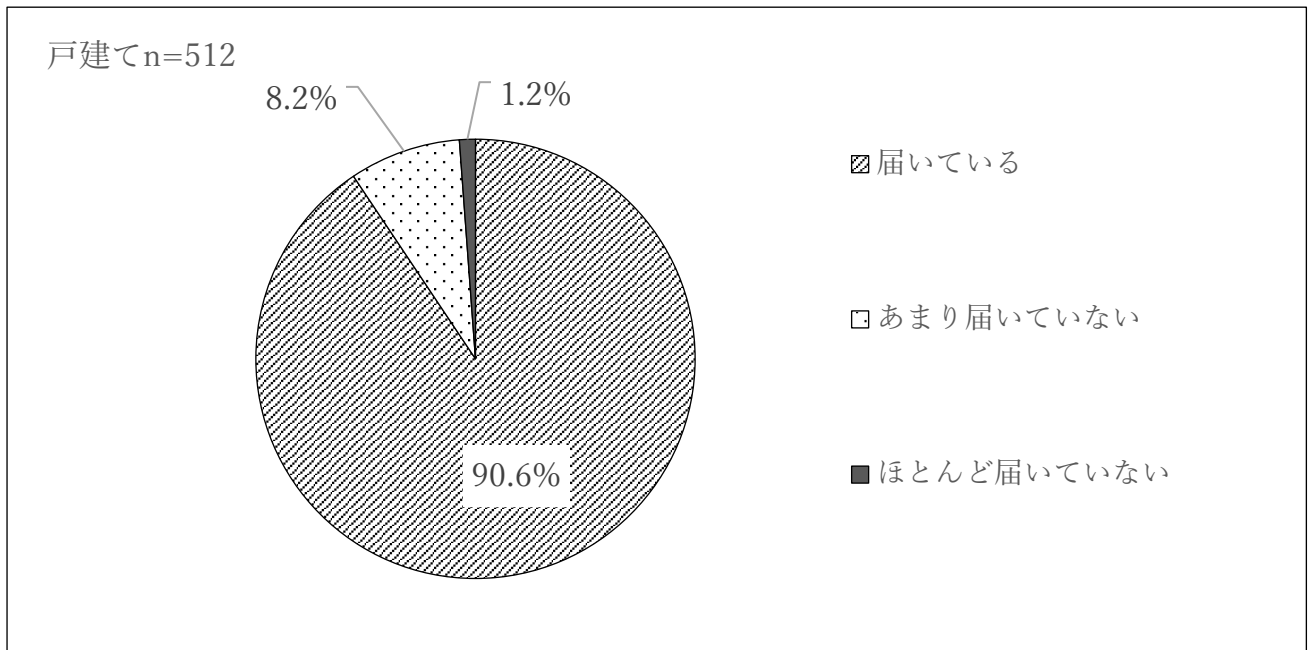


(回答は1つのみ)

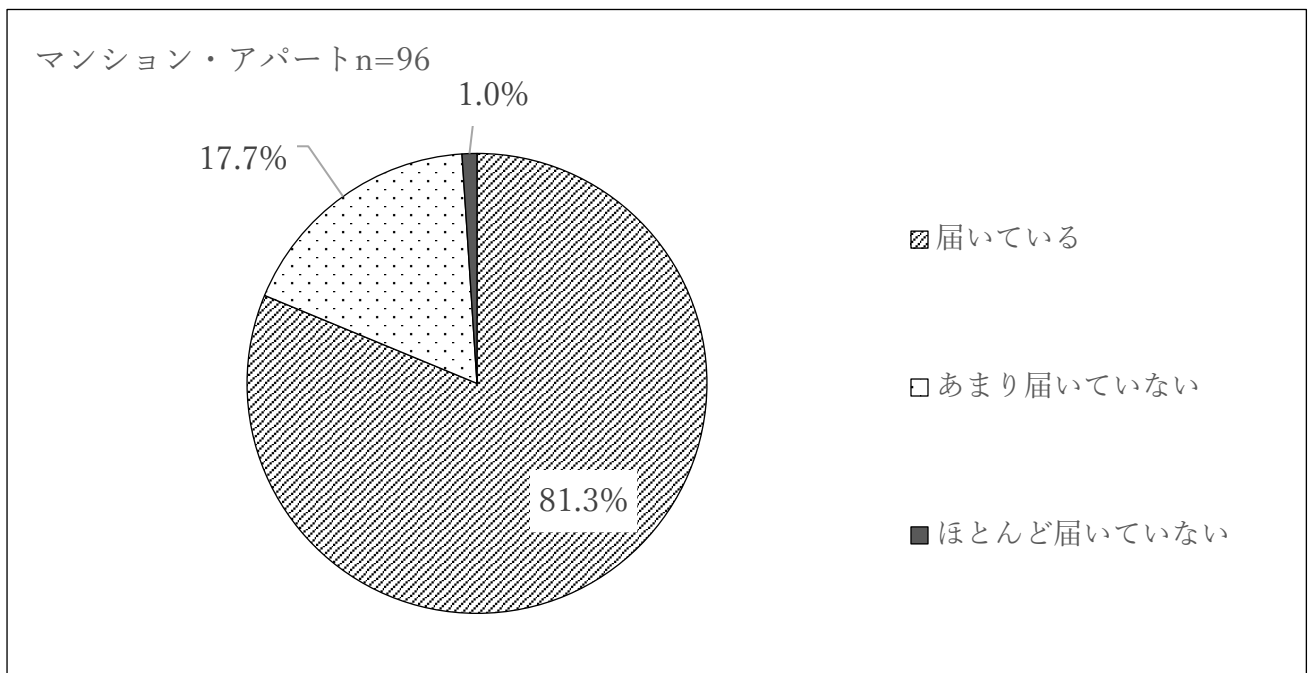
	全体	年齢									
		19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	
合計	100.0	0.3	0.8	4.1	11.8	18.6	15.6	32.2	15.4	1.1	
	628	2	5	26	74	117	98	202	97	7	
協力意欲	1.すでに参加・協力している	32.0	0.0	0.0	19.2	21.6	35.0	32.7	34.7	36.1	28.6
		201	0	0	5	16	41	32	70	35	2
	2.今後できることがあれば参加・協力したい	16.7	50.0	20.0	34.6	16.2	16.2	17.3	18.3	9.3	0.0
		105	1	1	9	12	19	17	37	9	0
	3.関心はあるが、今すぐに参加・協力は難しい	28.2	0.0	40.0	26.9	45.9	31.6	33.7	20.3	23.7	0.0
		177	0	2	7	34	37	33	41	23	0
	4.地域活動にあまり関心がない	10.2	0.0	20.0	11.5	13.5	10.3	8.2	12.9	4.1	0.0
		64	0	1	3	10	12	8	26	4	0
	5.その他	5.3	0.0	20.0	3.8	0.0	2.6	4.1	6.9	10.3	0.0
		33	0	1	1	0	3	4	14	10	0
不明	7.6	50.0	0.0	3.8	2.7	4.3	4.1	6.9	16.5	71.4	
	48	1	0	1	2	5	4	14	16	5	

問 16 地域情報紙について

地域情報紙については、戸建てに住んでいる方は 9 割以上の方が「届いている」と、マンション・アパートに住んでいる方は 8 割以上の方が「届いている」と回答しています。



(回答は1つのみ)



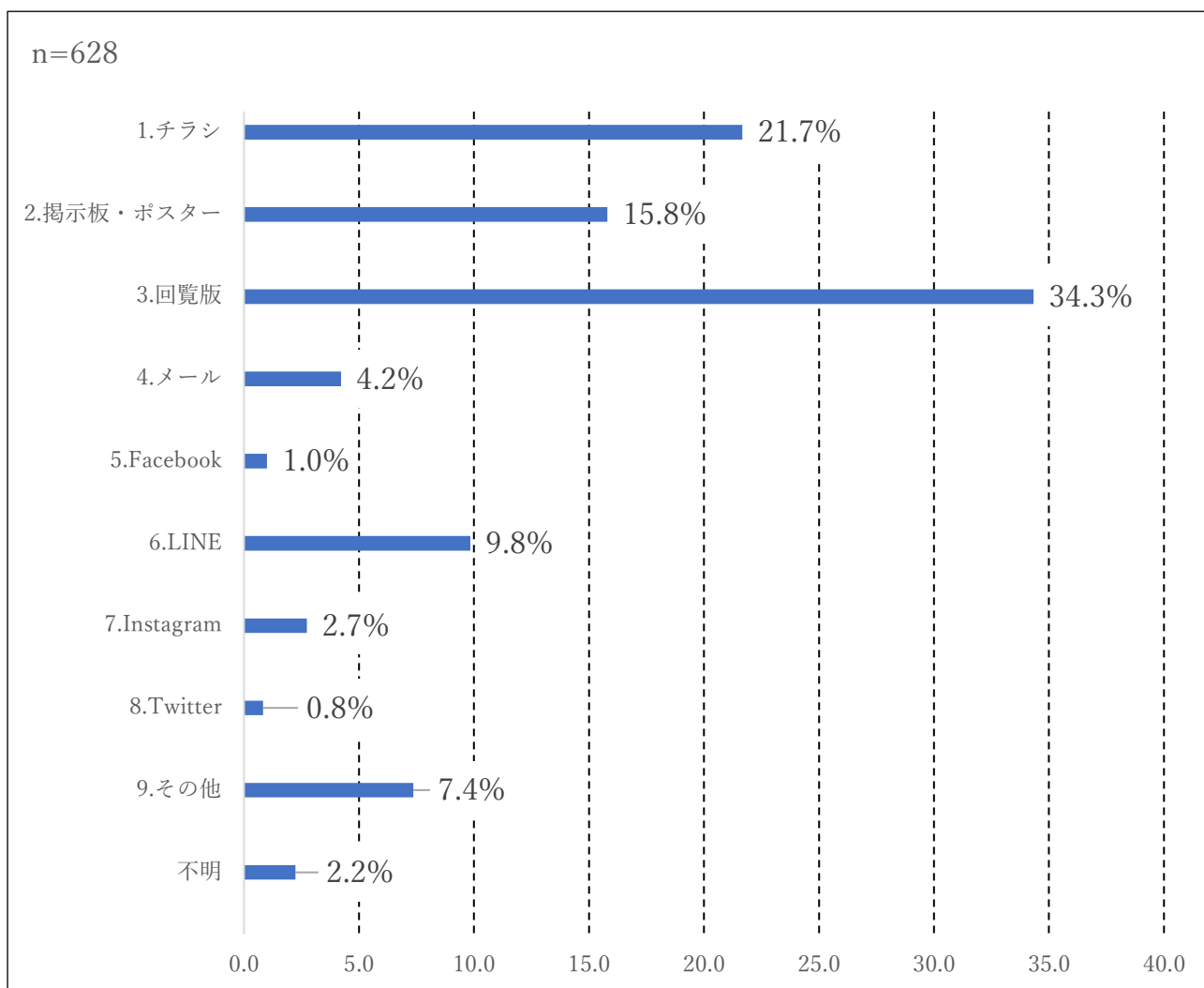
不明 20 人あり

(回答は1つのみ)

問 17 希望の情報入手方法

希望する地域情報の入手方法については、「回覧版」34.3%と回答した人が一番多くなっています。

しかし、年齢が低くなるほど、「LINE」9.8%と回答する人が多くなっています。



(複数回答可)

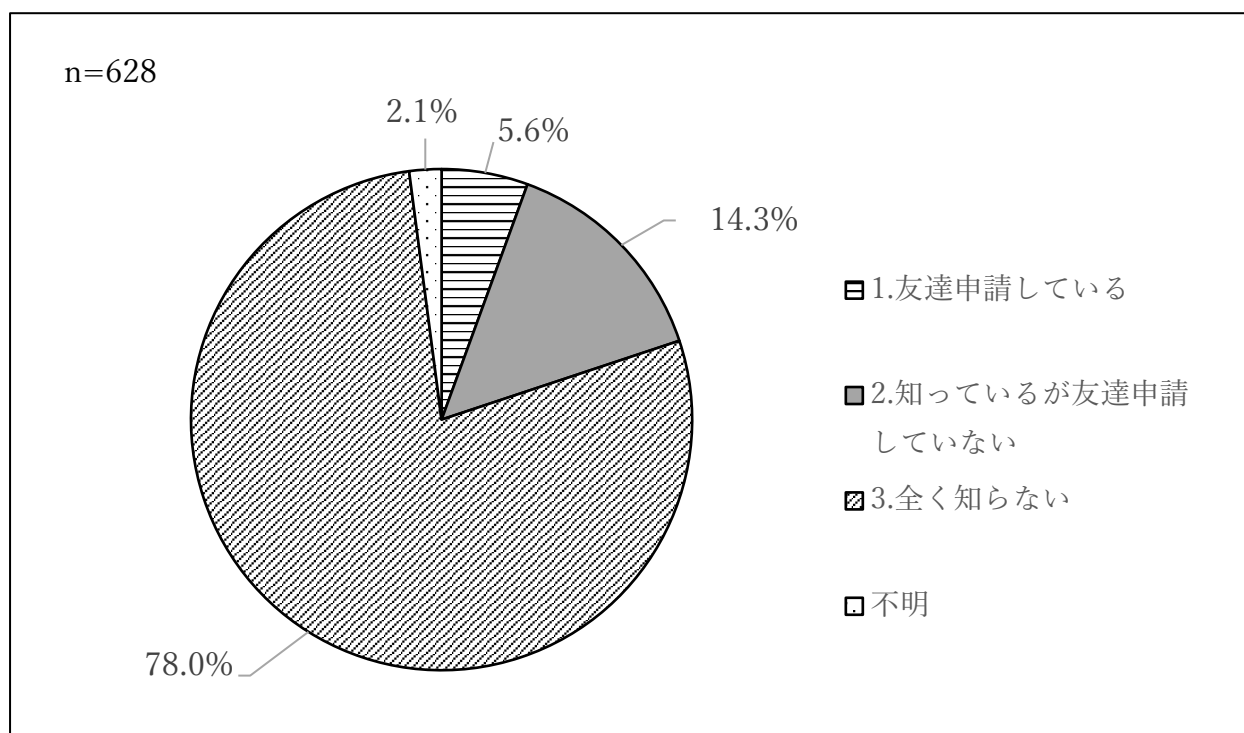
【その他意見】

- ・回覧板は、誰かのところで止まってまわってこない。Web 公開してほしい
- ・電話&直接訪問
- ・SNS 活用の拡大
- ・市の定期配布物

問 18 玉川公式 LINE の認知度

玉川公式 LINE については、8割弱の方が「知らない」と回答しています。

「知っているが友達申請していない」と回答した方が、70歳以上で 36.3%と多く、スマホの所持率が低いのか、申請方法がわからないのか、今後の課題となっています。

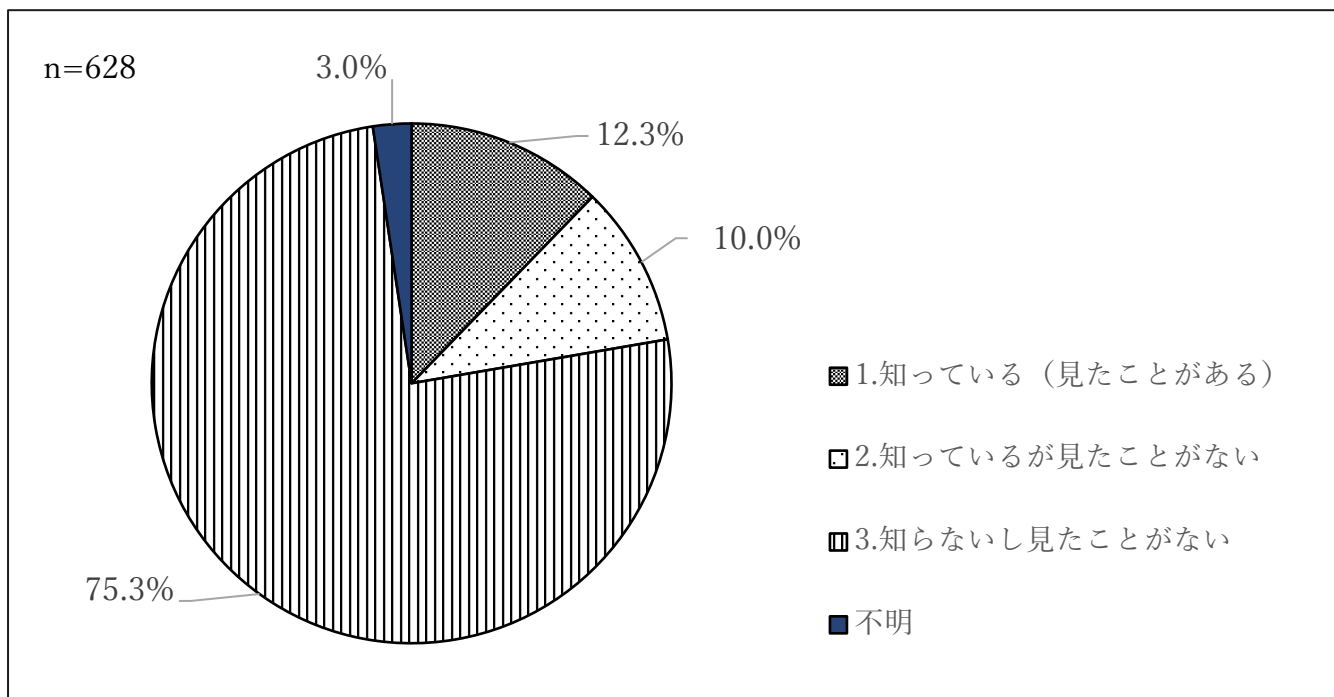


(回答は1つのみ)

		全体	年齢								
			19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
合計		100.0	0.3	0.8	4.1	11.8	18.6	15.6	32.2	15.4	1.1
		628	2	5	26	74	117	98	202	97	7
公式LINE	1. 友達申請している	5.6	0.0	0.0	3.8	14.9	9.4	3.1	2.5	4.1	0.0
		35	0	0	1	11	11	3	5	4	0
	2. 知っているが友達申請していない	14.3	0.0	0.0	7.7	6.8	11.1	12.2	20.8	15.5	14.3
		90	0	0	2	5	13	12	42	15	1
	3. 全く知らない	78.0	50.0	100.0	88.5	78.4	79.5	83.7	75.2	74.2	57.1
		490	1	5	23	58	93	82	152	72	4
	不明	2.1	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	1.5	6.2	28.6
		13	1	0	0	0	0	1	3	6	2

問 19 玉川公式 LINE キャラクター「はぎたま」の認知度

玉川公式 LINE キャラクター「はぎたま」については、「知らないし見たことがない」(75.3%)と回答する人が7割を占めています。



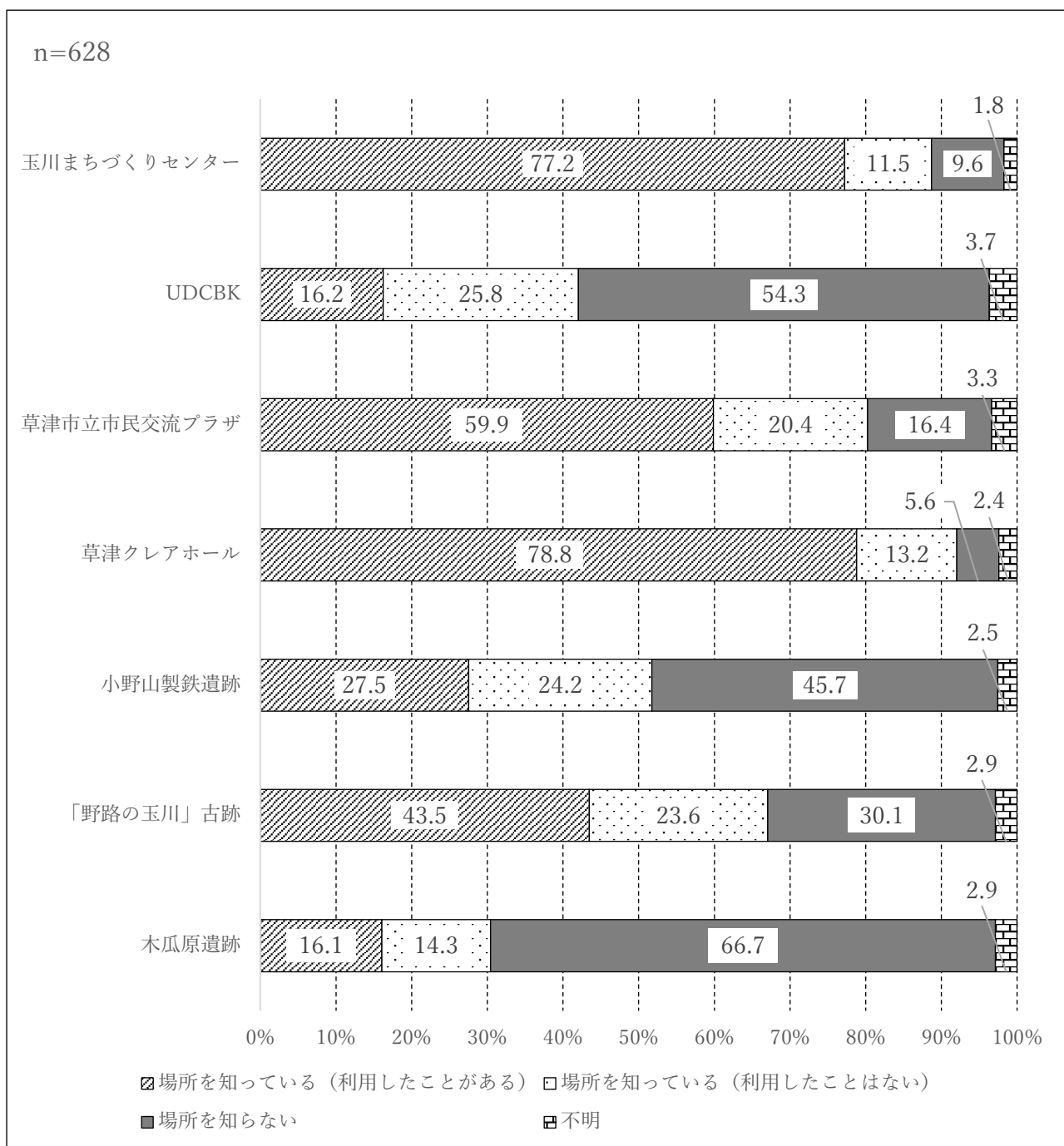
(回答は1つのみ)

		全体	年齢								
			19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明
合計		100.0	0.3	0.8	4.1	11.8	18.6	15.6	32.2	15.4	1.1
		628	2	5	26	74	117	98	202	97	7
はぎ たま	1.知っている（見たことがある）	12.3	0.0	0.0	11.5	17.6	23.9	10.2	7.9	6.2	14.3
		77	0	0	3	13	28	10	16	6	1
	2.知っているが見たことがない	10.0	0.0	0.0	3.8	5.4	7.7	10.2	12.4	14.4	0.0
		63	0	0	1	4	9	10	25	14	0
	3.知らないし見たことがない	75.3	50.0	100.0	84.6	77.0	68.4	78.6	76.7	74.2	57.1
		473	1	5	22	57	80	77	155	72	4
	不明	2.4	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.0	3.0	5.2	28.6
		15	1	0	0	0	0	1	6	5	2

玉川学区の施設・遺跡について

問 20 学区内の施設・遺跡などについての認知度

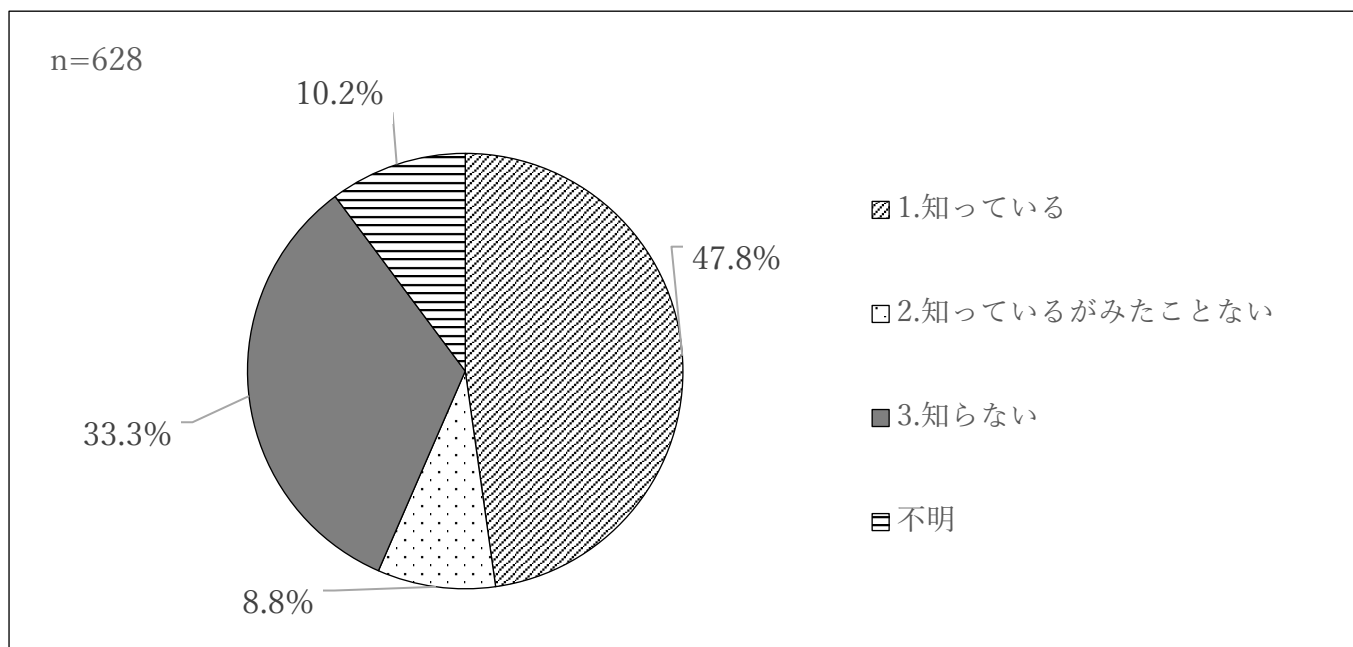
学区内の施設・遺跡などについては、「玉川まちづくりセンター」や「草津市立市民交流プラザ」「草津クリアホール」などの市とのつながりがあるものに関しては「場所を知っている」「利用したことがある」と回答した人が多いです。



(回答はそれぞれ1つのみ)

問 21 “「遺跡と萩の育むまち野路」の玉川へ”と題した案内看板の認知度

案内看板について、40歳以上の人は半数が「知っている」と回答しています。39歳以下の人では半数が「知らない」と回答しています。

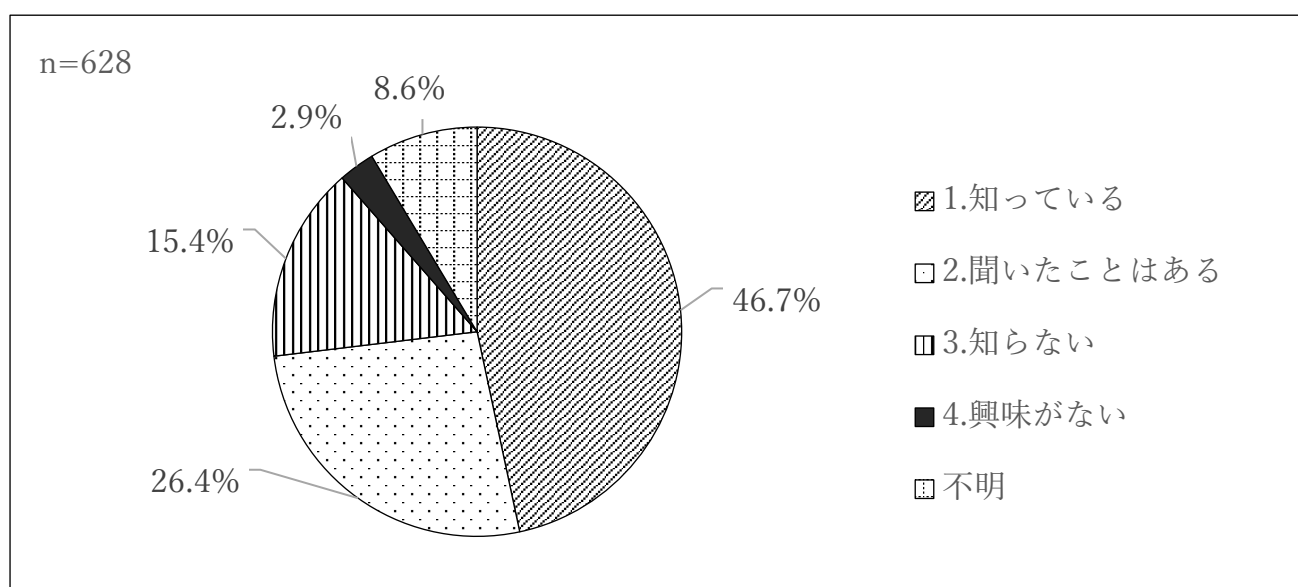


(回答は1つのみ)

		全体	年齢								不明
			19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	
合計		100.0	0.3	0.8	4.1	11.8	18.6	15.6	32.2	15.4	1.1
		628	2	5	26	74	117	98	202	97	7
案内看板	1.知っている	47.8	0.0	40.0	38.5	51.4	44.4	53.1	50.0	44.3	28.6
		300	0	2	10	38	52	52	101	43	2
	2.知っているがみたことない	8.8	0.0	20.0	11.5	8.1	7.7	6.1	10.4	8.2	14.3
		55	0	1	3	6	9	6	21	8	1
	3.知らない	33.3	100.0	40.0	50.0	37.8	41.0	34.7	27.7	24.7	28.6
		209	2	2	13	28	48	34	56	24	2
	不明	10.2	0.0	0.0	0.0	2.7	6.8	6.1	11.9	22.7	28.6
		64	0	0	0	2	8	6	24	22	2

問 22 「萩の玉川(野路の玉川)」について

「萩の玉川(野路の玉川)」について、全体で見ると7割以上の方が「知っている」46.7%、「聞いたことはある」26.4%と回答しています。しかし、49歳以下の年代になると「知らない」と回答した人が「知っている」と回答した人より数が上回っています。



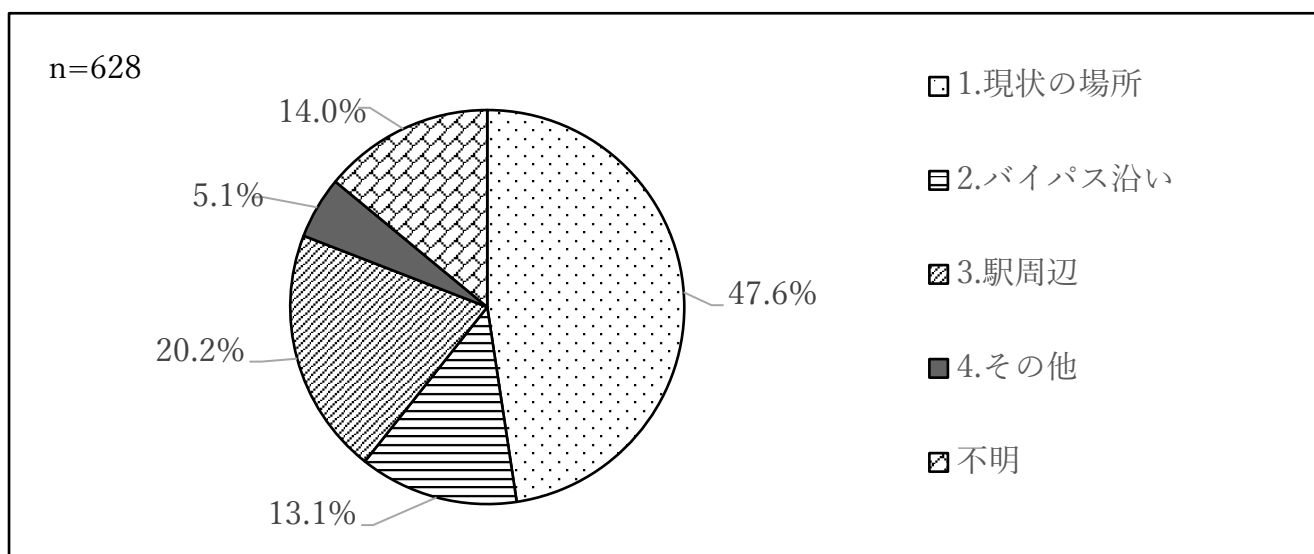
(回答は1つのみ)

	全体	年齢									
		19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	
合計	100.0	0.0	0.8	5.4	11.1	13.6	22.2	34.0	11.0	1.9	
	1,060	0	9	57	118	144	235	360	117	20	
萩の玉川	1.知っている	44.5	0.0	22.2	10.5	24.6	41.0	46.8	51.4	62.4	40.0
		472	0	2	6	29	59	110	185	73	8
	2.聞いたことはある	29.9	0.0	22.2	22.8	37.3	29.9	29.4	31.4	24.8	20.0
		317	0	2	13	44	43	69	113	29	4
	3.知らない	24.6	0.0	55.6	64.9	36.4	28.5	23.4	16.9	11.1	30.0
		261	0	5	37	43	41	55	61	13	6
	不明	0.9	0.0	0.0	1.8	1.7	0.7	0.4	0.3	1.7	10.0
		10	0	0	1	2	1	1	1	2	2

玉川まちづくりセンターについて

問 23 玉川まちづくりセンター建替え場所の希望

まちづくりセンター建替え場所については、「現状の場所」(47.6%)と回答する人が約半数を占めています。次いで、「駅周辺」(20.2%)、「バイパス沿い」(13.1%)の順に希望する人が多くなっています。



(回答は1つのみ)

	全体	年齢									
		19歳以下	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳以上	不明	
合計	100.0	0.3	0.8	4.1	11.8	18.6	15.6	32.2	15.4	1.1	
	628	2	5	26	74	117	98	202	97	7	
建替場所	1.現状の場所	47.6	50.0	60.0	38.5	63.5	56.4	42.9	44.1	39.2	42.9
		299	1	3	10	47	66	42	89	38	3
	2.バイパス沿い	13.1	0.0	0.0	11.5	9.5	8.5	17.3	15.8	11.3	28.6
		82	0	0	3	7	10	17	32	11	2
	3.駅周辺	20.2	50.0	20.0	46.2	18.9	23.9	21.4	16.3	17.5	0.0
		127	1	1	12	14	28	21	33	17	0
	4.その他	5.1	0.0	0.0	3.8	4.1	4.3	6.1	5.9	5.2	0.0
		32	0	0	1	3	5	6	12	5	0
	不明	14.0	0.0	20.0	0.0	4.1	6.8	12.2	17.8	26.8	28.6
		88	0	1	0	3	8	12	36	26	2

問 24 新しいセンターのイメージや希望

【自由記述】

- ・地域住民が利用しやすい
- ・明るく、開放感がある
- ・バリアフリー
- ・利便性が良い所
- ・乳幼児が使いやすいものがあるように
- ・自由に出入りできてくつろげるスペース
- ・子どもが遊ぶスペース
- ・複合施設(用途)
- ・広い駐車場
- ・花や木があって、ベンチや小さな池などがある
- ・2階の会議室が現在の2倍ほしい
- ・脱炭素社会に向かう未来型センター(回遊庭園)
- ・樹の温もりを感じられる造り
- ・若い人が集まるように
- ・土足で利用できるセンター
- ・受付窓口を広く
- ・風呂やサウナなど安い料金で利用できる場所
- ・用事がなくても立ち寄れる場所
- ・掃除がしやすい
- ・ロビーなどを誰でも利用しやすい休憩スペースにする
- ・図書館
- ・床はフローリング

問 25 センターが移転した場合の跡地利用について

【自由記述】

- ・公園
- ・玉川学区エリア住民のフリースペース
- ・子ども食堂
- ・学童保育
- ・中・高生が集まれる場所
- ・交流センター
- ・貸館
- ・売却(民間活用が良い)
- ・小学生が遊ぶ室内の遊ぶ場所
- ・災害の避難場所
- ・自習室
- ・市民プール
- ・高齢者が料理を持ち寄る、作る場所
- ・小さな森
- ・小動物園
- ・リサイクルセンター
- ・文化財の展示
- ・子供向け室内アスレチック
- ・郵便局の駐車場
- ・防災倉庫
- ・貸事務所
- ・萩の玉川カフェなどの住民交流の場
- ・大型遊具のある公園
- ・ドラッグストア
- ・市の出先機関
- ・植物園
- ・南草津道の駅を思わすような集会場
- ・フィットネスクラブ
- ・グラウンドゴルフ場
- ・地元の野菜や花を買えるミニ市場
- ・移転は反対、今の場所で